

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

1 中部国際空港セントレアが将棋ファンで埋まる

中部国際空港セントレアは、2月17日(日)、2005年2月17日の開港以来14年を迎えました。この記念日に日本将棋連盟を挙げての将棋フェスティバルが、4Fのイベントステージ、3Fの特別待合室、1Fのセンターピアを会場として開催されました。

日本将棋連盟からは、会長の佐藤康光九段、常務理事の森下卓九段、斎藤慎太郎王座、杉本昌隆七段(2月22日付けで八段昇段)、船江恒平六段、三枚堂達也六段、石田直裕五段、都成竜馬五段、室田伊緒女流二段、中澤沙耶女流初段の豪華なメンバーの参加でした。

こども大会で参加棋士全員を紹介した後、佐藤会長が主催者挨拶をされて大会参加のこどもたちを激励されました。父兄を含めて600名以上を前に佐藤会長の挨拶も少し硬さを感じました。

その後、4Fのイベントステージで友添雅直中部国際空港代表取締役社長の主催者挨拶があり、藤井聡太七段の活躍と愛知、東海地域の将棋の盛り上がりと言及され、今回初開催となる将棋イベントの「今後の発展」にも期待をされました。また、佐藤会長は「セントレアは初めて来ましたが、大変きれいな施設で中部の発展の重要な拠点としてますます発展してほしい」との挨拶がありました。

イベントステージでは、午前中には三枚堂六段VS都成五段の目隠し対局、午後からは佐藤会長、斎藤王座、杉本七段のトークショー、斎藤王座VS佐藤九段のスペシャル対局、そして600名に配られた抽選券による大抽選会などが多くの将棋ファンが立ち見する中で行われました。

また、3Fの特別待合室では棋士による6面指しの指導対局が3回に亘って行われ、約100名が熱心に指導を受けました。

この企画を盛り上げる目的で開催されたセントレアジュニアチャンピオンシップ(こども将棋大会)には事前申し込みで290名、当日参加258名が全国から集まって腕を競いあいました。同伴の父兄は300名を大きく超え、こども将棋大会の集客力の大きさはセントレア関係者を驚かせました。

初心者コーナー、自由対局室にも、たくさんのこどもたちが次々と訪れ、学生スタッフやこども同士の対局を終日楽しみました。級の無い子から有段者の子まで何局でも次から次へと挑戦する彼らこそ将来の将棋ファンとして大切にしなければと強く感じました。

日本将棋連盟東海普及連合会は、主にこども将棋大会、指導対局、自由対局コーナーなどを担当しましたが、多くの将棋ファンの皆さんがわざわざセントレアにまで足を運んでいただけるのに心から感謝でした。



	優勝	準優勝	第三位
5・6年生 59名	長澤 魁 (瀬戸市立幡山西小5)	古野 知典 (瀬戸市立水南小5)	鬼頭 直寛 (名古屋市立貴船小5)
			野村 權 (名古屋市立森孝西小5)
3・4年生 88名	寺下 絆南 (堺市立市小3)	神野 来樹 (関市立南ヶ丘小3)	華房 慶大 (名古屋市立なごや小3)
			根津 智成 (春日井市立不二小4)
2年生以下 111名	小島 瑞葵 (愛教大附属小2)	藤間 健太 (神戸市立本山第二小2)	近藤 啓介 (世田谷区立尾山台小2)
			伊藤 誇吾 (海津市立今尾小2)

2 第25回愛知県支部連合会総会を開催

愛知県支部連合会は、2月3日(日)に44名の参加で第25回愛知県支部連合会総会を開催いたしました。平成7年2月に初めての総会を開催して以来、25回目という節目の総会開催となりました。

総会では、「2018年の活動のまとめ及び2019年の課題」、「2018年度会計報告及び2019年度予算」、「2019年～2020年役員体制」などを主な議題といたしました。

また、竹内貴浩四段から来賓あいさつをいただきました。

将棋の普及発展の根本的取組は、平成23年4月に公益社団法人として体制を整えた「公益社団法人日本将棋連盟」(以下「本連盟」と記載します。)が担っています。

そして、各地域での普及活動の基礎となるのが、支部であり、本連盟として支部組織の拡充・支援に努めています。また、支部は、本連盟及び当該地域の支部連合会と協力して普及活動を行うこととされています。

愛知県支部連合会は、愛知県内の支部と連携しつつ、本連盟と緊密な連絡を保ち、支部の普及活動及び将棋指導員の普及活動の下支えの役割を担っています。

また、東海地域に在住する棋士を中心とする日本将棋連盟東海普及連合会(会長：大村和久九段、事務局長：中山則男六段)の指導・連携のもと、岐阜県及び三重県の支部連合会とも連携協力して東海地域の将棋の普及発展に取り組んでいます。

現在、35支部約1100名の支部会員、161名の将棋普及指導員を擁する愛知県支部連合会ですが、平成7年の時点では、13支部約200名の支部会員、数名の指導員という状況でありました。その後、「愛知県内子供がどこに住んでいても将棋が学べる環境の整備」を目標に掲げ、着実かつ継続的な取組を通じて、普及活動の展開を進めてきました。現在では、全国でも有数な将棋普及活動の先進県となったところであり、指導員の総数は県レベルで全国一という状況になっております。

支部数の状況ですが、昨年4月に名古屋西南支部、八事富士見子ども教室、7月には瀬戸将棋文化振興協会支部が新たに設立されました。瀬戸将棋文化振興協会支部は、藤井聡太七段の地元ということもあって、445名の支部会員となっています。一方、鳴海支部、豊川将棋クラブ支部は解散ということで、全体では1支部の増加となりました。

今回は、愛知県支部連合会の役員改選時期にあたりましたので、これを機に、体制の充実を図るため、3名の現役世代に幹事に就任していただきました。梅村徹さん(三菱UFJ支部)、加太義暁さん(尾張一宮支部)、世古博明さん(名古屋西南支部)の3名です。また、副会長、幹事長の交代も行いました。

なお、幹事の上羽憲男さん(平成29年5月死去)、副会長の田中一好さん(平成30年6月

死去)におかれては、格別なご尽力をいただきました。改めてご冥福をお祈りいたします。

引き続き、関係の皆様と連携・協力して、将棋の普及活動に取り組んでまいりますので、愛知県支部連合会の取組にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

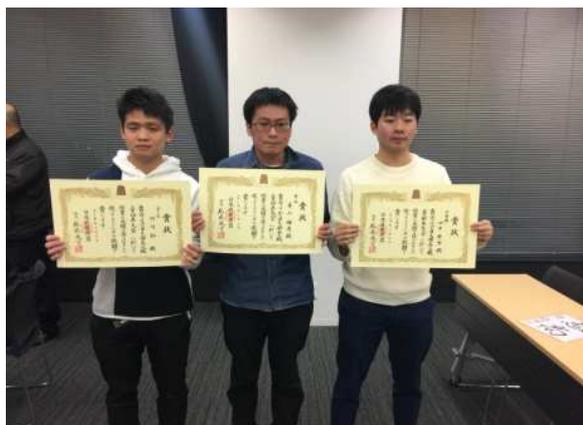
3 支部対抗戦は春日井支部A、支部名人戦は井上輝彦さん、シニア名人戦は谷畑安彦さんが愛知県代表

2月4日(日)に、名古屋港湾会館にて、第47回全国支部対抗戦・支部将棋名人戦及び第26回全国シニア名人戦愛知県大会を開催しました。

支部対抗戦では春日井支部A、支部名人戦は井上輝彦さん(瀬戸将棋文化振興協会支部)、シニア名人戦は谷畑安彦さん(名古屋支部)が愛知県代表の座を獲得しました。

4月19~21日に神戸市で開催予定の西日本大会でのご活躍を祈念いたします。

	優勝	準優勝	第三位
支部対抗戦 34チーム	春日井支部 田中 勇人 岡田 靖令 六車 友平	愛知棋匠会支部 B 白木 大輔 中嶋 郁 渡邊 敏幸	瀬戸支部 A 清水 俊輔 山田 晃雅 古野 知典
支部名人戦 18名	井上 輝彦 (瀬戸将棋文化振興協会支部)	田中 景季 (名古屋創龍会支部)	竹川 和 (栄将棋教室支部)
シニア名人戦 16名	谷畑 安彦 (名古屋支部)	葛谷 郁夫 (愛知西支部)	長坂 一義 (尾張一宮支部)
一般戦A 12名	樋口 大祐 (安城市)	富田 文希 (多治見市)	蓮田 幹太郎 (一宮市)
一般戦B 31名	柴田 一輝 (豊田市)	志田 歩未 (名古屋市南区)	岡 紘旦 (名古屋市名東区)
早指し戦 10名	井口 雅輝 (名古屋市千種区)	大草 歩睦 (名古屋市千種区)	加藤 禎久 (名古屋市北区)



4 オトナテック?2019こども将棋大会

- (1) と き 平成31年3月23日(土)~24日(日) AM10:00~PM5:00
- (2) と ころ エディオン久屋広場(地下鉄栄駅より徒歩5分)
- (3) 内 容 ①こども将棋大会
 - 時 間 AM9:30~受付、AM10:00対局開始
 - 定 員 150名(先着順)
 - 参加費 無料

②プロ棋士による指導対局

時 間 1回目AM10:30～、2回目PM1:00～、3回目PM2:40～

③プロ棋士による公開対局

時 間 10:30～

- (4) 参加棋士 阿部隆八段 杉本昌隆七段 平藤眞吾七段 今泉健司四段
西田拓也四段 中澤沙耶女流初段
- (5) 主 催 中京テレビ放送
- (6) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

5 東山動植物園春まつりよいこの将棋大会

- (1) と き 平成31年3月24日(日) AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 東山動植物園 動物会館研修室
- (3) ク ラ ス 小学校4～6年、小学校3年以下
- (4) 参 加 費 500円
- (5) 主 催 中日新聞社 名古屋市東山総合公園
- (6) 協 力 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (7) 問 合 せ 棋道師範 竹内努 電話070-5642-6943

6 栄将棋教室春休み子ども将棋講座〈Sクラス〉

- (1) と き 平成31年3月27日(水)～3月29日(金) AM10:00～PM3:00
- (2) と ころ 栄将棋教室
- (3) 講 師 竹内貴浩四段
- (4) 対 象 者 奨励会、研修会等を目標とする小中高生
- (5) 定 員 50名(先着順)
- (6) 参 加 費 10,000円(弁当付、棋書を含む)
- (7) 申込方法 ①氏名(ふりがな)、②学校・学年、③住所・電話番号をメール
(kartracer@pdx.ne.jp)またはFAX(052-264-0655)で。
- (8) 主 催 栄将棋教室 代表 中山則男六段
- (9) 問 合 せ 棋道師範 竹内努 電話070-5642-6943

7 第32回アマチュア竜王戦愛知県予選・読売杯争奪将棋大会

- (1) と き 平成31年4月28日(日) AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館第1会議室
- (3) ク ラ ス 愛知県予選
読売杯争奪将棋大会 Aクラス(有段者)、Bクラス(1～3級)、
Cクラス(4級以下)、Dクラス(7級以下の小中学生)
- (4) 参 加 費 大人3,000円(2,500円)、大学生2,000円(1,600円)、
女性・高校生1,500円(1,200円)、中学生以下1,000円(800円)
()内は日本将棋連盟支部会員(会員証提示にて)
- (5) 表 彰 アマチュア竜王戦愛知県予選優勝者2名に五段免状と全国大会出場権
- (6) 主 催 読売新聞中部支社 日本将棋連盟東海普及連合会
- (7) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

8 第26回岡崎将棋まつり

- (1) と き 平成31年4月29日(月・祝)

- (2) ところ 岡崎城二の丸能楽堂・三河武士のやかた家康館前（岡崎公園内）
- (3) 参加棋士 豊島将之二冠 高見泰地叡王 齋藤慎太郎王座 石田和雄九段
中田章道七段 杉本昌隆七段 佐々木勇氣七段 勝又清和六段
瀬川晶司五段 室田伊緒女流二段 谷口由紀女流二段
脇田菜々子女流1級
- (4) 内 容 ①招待棋士によるトークショー AM11:00～11:30
定 員 300名（先着順）
入 場 料 無料
- ②公開対局 PM2:00～5:20
室田伊緒女流二段 VS 脇田菜々子女流1級
齋藤慎太郎王座 VS 佐々木勇氣七段
豊島将之二冠 VS 高見泰地叡王
定 員 250名（抽選）
入 場 料 1,000円
申込方法 <https://okazaki-kanko.jp/> 4月12日（金）17:00まで
- ③将棋大会 AM9:00～受付 AM10:00～PM2:00
定 員 150名（先着順）
参 加 費 1,000円
- ④子ども将棋大会 AM9:00～受付 AM10:00～PM1:00
資 格 小学生
ク ラ ス 高学年の部（4～6年）、低学年の部（1～3年）
定 員 100名（先着順）
参 加 費 500円
- ⑤指導対局 AM10:00～受付 AM10:30～PM1:30
指導棋士 中田章道七段 杉本昌隆七段 勝又清和六段
室田伊緒女流二段 ほか
定 員 60名
参 加 費 1,000円（女性・小学生は500円）
- ⑥初心者懸賞詰将棋 AM10:00～12:00
資 格 女性・小学生
参 加 費 無料
- (5) 主 催 岡崎市 岡崎市観光協会
- (6) 後 援 岡崎市教育委員会
- (7) 協 賛 日本電気 名古屋鉄道
- (8) 協 力 日本将棋連盟 岡崎こども将棋サークル
- (9) 問 合 せ 岡崎市観光推進課・岡崎市観光協会 電話0564-23-6216・6217

9 今後の予定

- 3月23日（土）～24日（日） オトナテック？2019こども将棋大会
- 3月24日（日） 東山動植物園春まつりよいこの将棋大会
- 3月24日（日）～26日（火） 第7回星空将棋合宿
- 3月27日（水）～29日（金） 栄将棋教室春休み小中学生将棋講座
- 4月7日（日） 将棋指導員資格審査
- 4月28日（日） 第32回アマチュア竜王戦愛知県予選・読売杯争奪将棋大会
- 4月28日（日） 第26回岡崎将棋まつり前夜祭
- 4月29日（月・祝） 第26回岡崎将棋まつり

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。
東海普及連合会のサイト (<http://shogitokai.sakura.ne.jp/>) からダウンロードしていただくこともできます。
東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A
電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp